



## モノづくりの最適環境 東大阪





I はじめに(市長あいさつ) .....	1
II 東大阪市の概要 .....	2
モノづくりのまち東大阪の特徴 .....	4
III モノづくりのまち東大阪の優位性 .....	6
集積の成り立ち .....	6
モノづくりの歴史的変遷 .....	6
集積による効果 .....	7
活気あふれる物流拠点 .....	7
東大阪の商業 .....	7
IV 「中小企業振興条例」及び「住工共生のまちづくり条例」 .....	8
中小企業振興条例 .....	8
住工共生のまちづくり条例 .....	8
V 市のモノづくり支援施策 .....	9
■高付加価値化に向けて .....	10
環境ビジネス事業 .....	10
東大阪デザインプロジェクト事業 .....	10
伊藤忠商事との業務提携 .....	10
東大阪市立産業技術支援センター .....	10
知的財産権活用事業 .....	11
■販路開拓に向けて .....	11
商談会・展示会の開催 .....	11
東大阪ブランド事業の推進 .....	11
東大阪市技術交流プラザ .....	12
新事業分野開拓事業者認定事業 .....	12
■操業環境の維持に向けて .....	13
住工共生のまちづくり条例の施行 .....	13
工場用地等情報提供システム .....	13
東大阪市立産業技術支援センター企業育成室 .....	14
モノづくり立地促進補助制度 .....	14
■モノづくり人材の育成に向けて .....	14
次世代モノづくり啓発事業 .....	14
東大阪市CSR経営表彰 .....	14
優良永年勤続従業員表彰 .....	14
■公益財団法人東大阪市産業創造労働者支援機構 .....	15
モノづくりの総合相談窓口／ワンストップ推進事業 .....	15
高付加価値化促進事業助成金 .....	15
海外見本市等出展支援助成金 .....	15
創業促進インキュベーション支援事業 .....	15
クリエイションコア常設展示場出展支援 .....	15
ビジネスセミナー .....	15
■東大阪商工会議所との連携 .....	16
「きんぼし東大阪」「もうかりメッセ東大阪」の発刊 .....	16
売りメッセの開催 .....	16
都市間交流による販路開拓支援 .....	16
産学交流事業 .....	16
人材確保事業 .....	16
■クリエイション・コア東大阪 .....	17

東

大阪市は、わが国でも有数の中小企業の集積地であり、「モノづくりのまち東大阪」として全国的に知られ、特に金属加工や一般機械製造等の基盤的技術産業に強みを有しております。従業員規模からみた市内製造業は、20人未満の小規模事業所が約9割を占めていますが、集積メリットをいかした分業体制によって、多品種・小ロット生産・短納期を得意とする企業が多く立地しております。またその企業同士が有機的なネットワークとフレキシブルな企業間取引により、技術力を深化させ需要に対応することで本市のモノづくりは支えられてきました。

一方、本市は、多くの市民が生活する住宅都市としての側面もあり、交通の利便性が高いことなどを背景に、工業地域や準工業地域においても住宅開発が進み、モノづくり企業と近隣住民との間で相隣関係における問題が発生し、モノづくり企業の操業環境に悪影響を与える結果となっています。

そこで、東大阪市では、平成25年4月に「中小企業振興条例」及び「住工共生のまちづくり条例」を施行いたしました。

本市では、これらの条例をもとに、製造業の皆様が付加価値の高いモノづくりに安心して取り組める操業環境を守り、豊かで住みよいまちの実現と更なるモノづくりの最適環境づくりを実現してまいります。

モノづくりの最適環境・東大阪で、ともに新たなモノづくりに挑戦しませんか。

平成26年4月1日



# モノづくりのまち東大阪とは?

## 技術力 × 創造力

あらゆる技術が集結するモノづくりの先進都市です。

### 人口・世帯数

面積 61.81 km<sup>2</sup>  
人口 504,822人  
世帯数 220,416世帯  
人口密度 8,167人/km<sup>2</sup>  
※平成26年4月1日現在



### 道路

東大阪市は、商都・大阪市の東に隣接し、古都・奈良との間に位置する交通の要衝地です。東西・南北に高速道路の他、大きな幹線道路が走っており豊富な交通網が発達しています。

- 国内線専用の大坂(伊丹)空港からは、車・バスで30分
- 国内及び国際線が利用できる関西国際空港からは、車・バスで40分



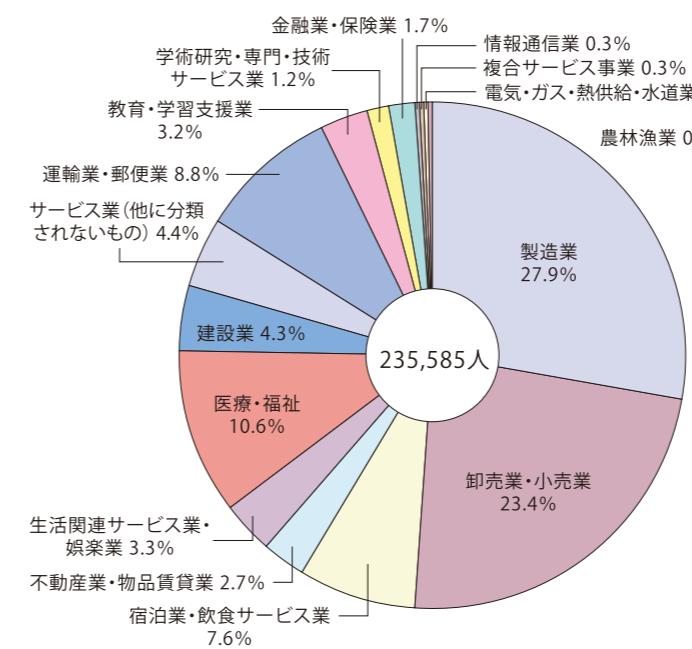
### 鉄道

6つの在来線25駅があり、東西・南北の移動が充実しています。  
(平成29年度末にはJRおおさか東線(仮称)衣摺駅が新設され、26駅になります。)

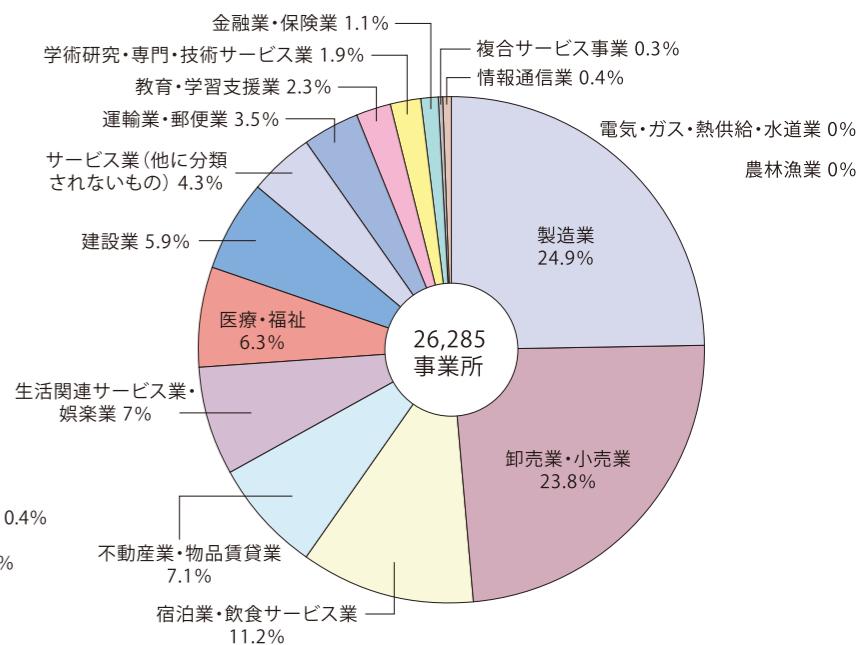
- 大阪市中心部へは鉄道で約20分



### 従業員数の割合



### 事業所数の割合



### 東大阪市の産業構成

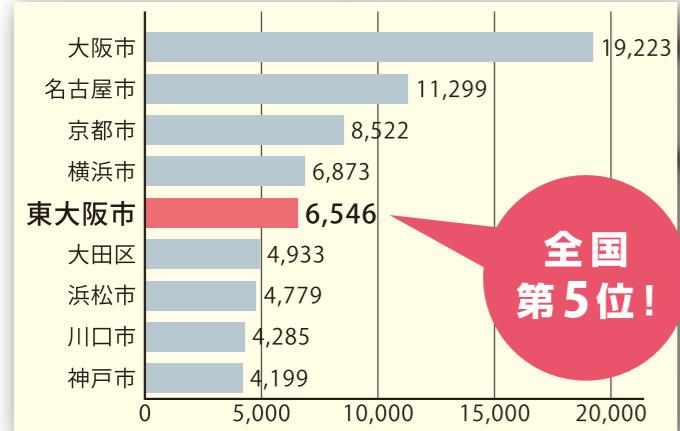
製造業の事業数の割合は、24.9%と約4分の1、従業員数の割合は27.9%と約3割を占めています。  
(H24年経済センサス活動調査)

## モノづくりのまち東大阪の特徴

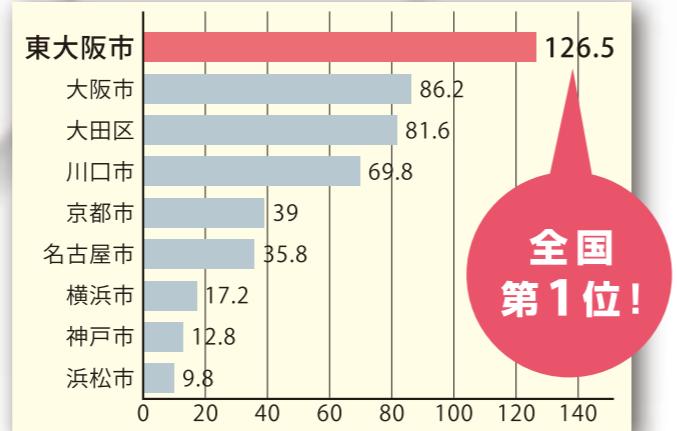
### 中小企業の集積地

東大阪市は、わが国でも有数の工業都市、「モノづくりのまち東大阪」として知られています。市内の事業所数は、6,546(事業所)で全国5位、工場密度では全国1位に位置しています。また、従業員規模20人未満の事業所が全体の約90%を占めています。(H24年経済センサス活動調査)  
製品出荷額は約1兆2,898億円で、多様なモノづくり企業が集積を活かして活発な事業展開を行っています。(H20工業統計調査)

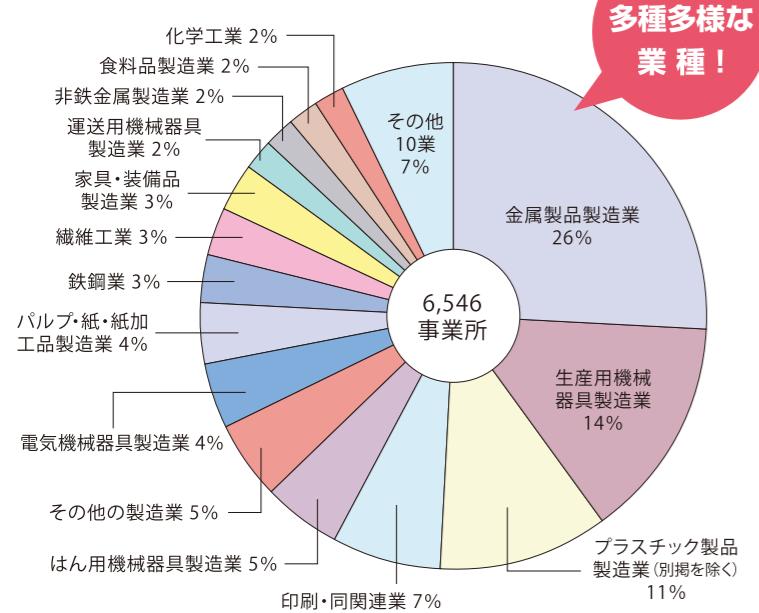
#### ■ 全国主要都市別事業所数



#### ■ 全国主要都市別事業所密度(工場数4,000以上)

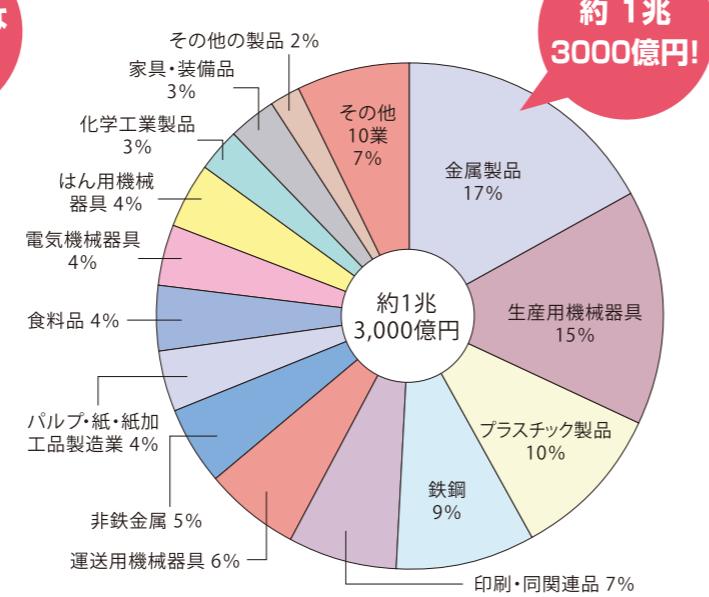


#### ■ 業種別事業所数



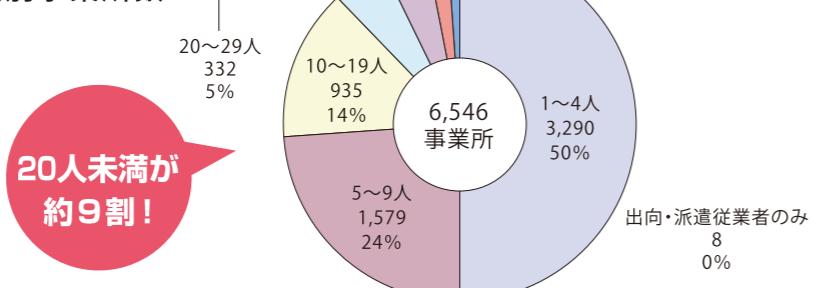
多種多様な業種!

#### ■ 製品出荷額



約1兆3,000億円!

#### ■ 従業員規模別事業所数



20人未満が約9割!

### 多彩な企業間取引と、モノづくり企業集積のメリット

市内企業は、親会社との系列をもたない企業が約9割と多く、取引の際には近隣の協力工場との多彩なネットワークを構築しており、多くの企業城下町で見られる系列によるピラミッド構成とは異なる有機的な分業システムによる製造が行われています。

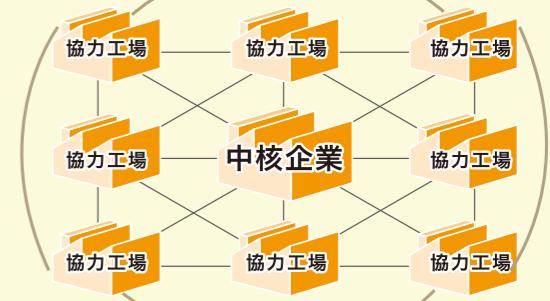
この分業システムにより各企業がそれぞれの専門分野に特化し、独自技術を向上させています。これらの技術を活用することにより、自社製品を製造する企業は約3割にものぼり、高度な技術と企業間ネットワークで、高品質な製品の製造が実現できる環境といえます。

工場密度全国1位の東大阪市の産業集積には、これらの有機的な分業システムによる事業の効率化という補完機能や、企業間ネットワークによる情報交流・共同研究という高度化機能があるなど、企業が相互に高めあう相乗効果が働き、さらには地域を活性化させるというメリットをもっています。

中小企業の技術力を結集して打ち上げに成功した人工衛星「まいど1号」は、このような優れた技術を持つ工場集積のネットワークを活かした取り組みの代表的な事例であり、まいど1号以外にも、ネットワークを活かして工場の技術をコーディネートし製品を受注する共同受注グループなどの取り組みに積極的な企業が多く、多彩な企業間連携が進んでいます。

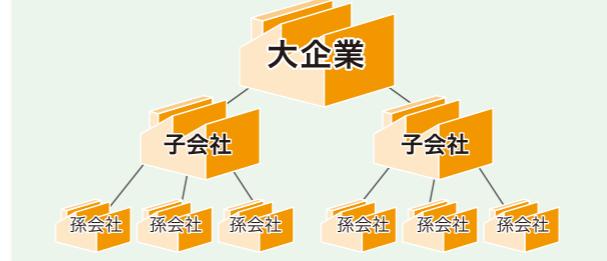
#### 東大阪市の場合

多くの中核企業と近隣の協力工場との縦横ネットワークが発達



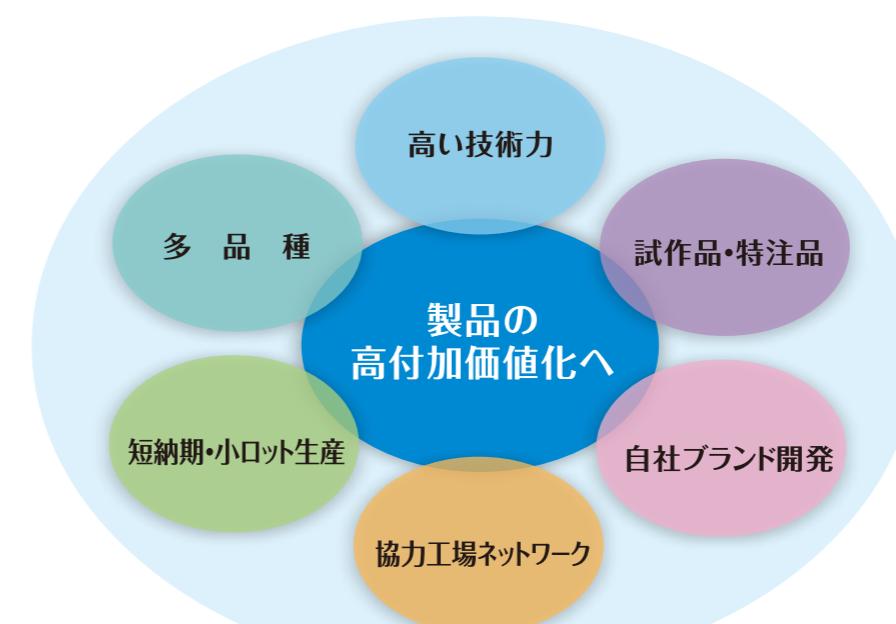
#### 他都市の場合

少数の大企業と、系列会社で構成



### 東大阪市内企業の強み

技術力の高さに加えて、短納期・小ロット生産を強みとしており、協力工場のネットワークを活用した試作品や特注品を得意としているため、製品開発による自社ブランドを持つ企業も多く、製品の高付加価値化へ向けた取り組みが盛んです。また、多種多様な製品が造られており、「なんでもつくれる東大阪」「なんでもそろう東大阪」と、国内外から定評があります。



高井田地域の工場集積

### III. モノづくりのまち東大阪の優位性



#### モノづくりのまち東大阪の優位性

緑豊かな生駒山のふもとに位置する東大阪のモノづくりの起源は古く、およそ2,000年前の弥生時代には、銅鐸や銅剣などの青銅器鑄物が盛んに造られていました。その歴史と経験に培われた情熱と技術は、大和川の付替えや新田開発などを経て、河内木綿産業や今に続く伸線産業などの地場産業を発展させてきました。モノづくりが活発に行われてきた東大阪は、モノづくりの基礎となる基盤的技術がひとところに集まった一大集積地です。これまでも中小企業はわが国の産業や経済発展を支える重要な役割を果たしていました。6,000社を超える製造業が競争と協調による日々の事業活動を営んでいるこの地では、古くからモノづくりが行われてきたモノづくり風土や気質を絶やすことなく継承し、高付加価値化を目指す活発な取組みにより今日の産業に引き継がれており、その結果、最先端の宇宙分野の製品づくりや安全性が高く求められる輸送機器分野、産業界の発達に不可欠な精密機械分野等に携わる企業も多く立地しています。

#### 集積の成り立ち

天然資源の少ないわが国では、海外から資源を輸入して完成品を生産し、それを輸出する加工貿易によって先進国入りを果たしました。東大阪市でもそのような経済成長に寄与する活動が活発に行われてきましたが、本格的に幅広い産業が集積してきたのは、戦後の高度成長期のことです。地理的には西日本経済の中心地大阪市に隣接していたことで、輸入資源等を加工する適地として大阪市から工場拡張としての立地や、職人の独立開業としての立地が進展しました。それを可能にしたのが、大阪市周辺で耕地整理がなされた区画や広い道路、安価で広い土地、民営貸工場の存在等の条件が重なったことなどによるものであり、立地ニーズが高まる適地として注目されていました。

#### モノづくりの歴史的変遷

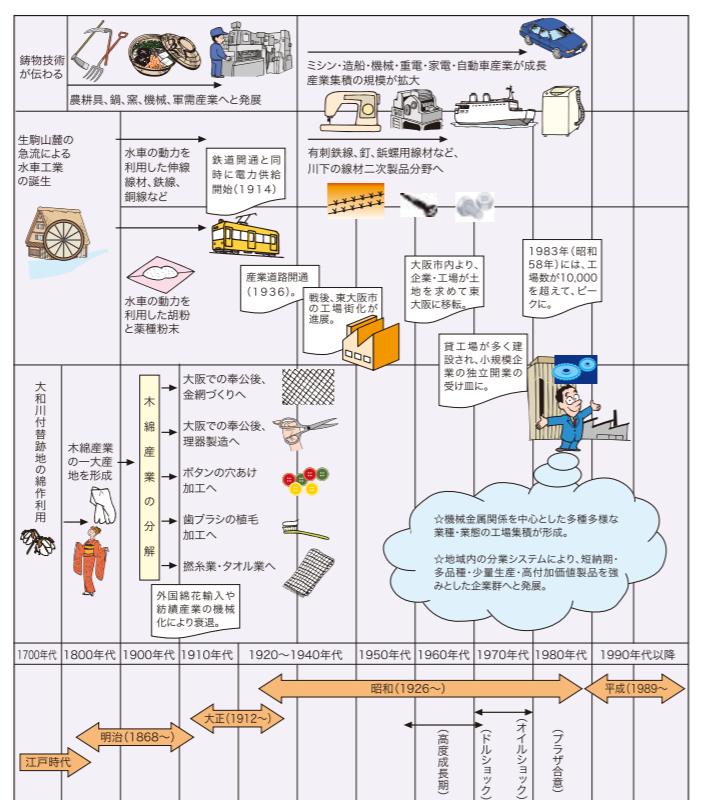
多様な業種・業態の工場集積ネットワークの発端は、江戸時代に生じた3つの産業の源流までさかのぼります。

伸線業は、生駒山の河川で水車を利用した動力源により盛んとなりました。伸線の用途は広く、針金から釘、金網などに使用され、ボルト、ナット、リベットなどの線材二次産業分野へと発展しました。

鋳物工業は大阪の南方から技術が伝わり、農工具や鍋・釜などの鋳造が行われました。その後、第一次世界大戦を契機に造船や機械、軍需産業などの部品生産として発達し、鋳物の後工程に必要な切削・研磨といった加工業の発達も促しました。

木綿産業は、大和川の付替え(1704年)による跡地が綿作農業に利用され、河内木綿の一大産地を形成しました。しかし、明治に入って近代紡績工業による安価な製品との競争に敗れましたが、職を失った人たちの多くが大阪の企業への丁稚奉公で、金網加工やバリカン製造を行う者が現されました。また、内職で歯ブラシの植毛やボタンの穴明け加工を始めるなど、新しい事業を興すことにつながりました。

このように、本市企業は時代の変化に柔軟に対応することで様々な業種・業態に転換してきました。現在、主要製品の最終用途がバラエティに富んでいるのは、このような歴史的変遷に裏付けられています。



#### 集積による効果

一定のエリアで製造業が集積していくにつれて、さらにモノづくりを活発に行いややすい環境が形成されていきます。特にモノづくりに必要な基礎となる基盤的技術を中心とした集積は、案件に応じた組み合わせによって多様なモノをつくっていく幅を持つに至っています。特に、伸線業や鋳物加工といった業種から産業が始まつた地域もあり、多段階を経る加工工程を必要とする金属に関する業種の企業が全体の半数以上を占めており、連携のしやすさが生産上の大きなメリットを生じるとともに、連携後の物流面、納期面、手直しや改良面等でもメリットを生じながら進めていくことが可能です。また、金属以外の業種も樹脂、印刷、パルプ、繊維、木工、食品など幅広い業種の技術集積により多様なモノづくりが可能です。

##### 【集積効果の例】

- 近隣協力企業により、外注加工等における物流コスト削減や時間の短縮が図れる。
- 基盤技術の集積により他の地域より早く効率的に生産できる。
- 柔軟なネットワークがあり、需要によって企業の組み合わせが変化して幅広く対応ができる。
- 高度な分業体制で技術力の高い企業が多く、全く新しいものを生みだしやすい。
- 市場動向や技術動向等に係る最新の情報入手が容易である。
- 企業交流・連携活動による相互の技術波及や事業ノウハウ等の蓄積の活用・高度化が図りやすい。
- 労働力が豊富 等

#### 活気あふれる物流拠点

わが国初の総合卸商業団地の金物団地をはじめ、被服団地、機械卸団地、紙文具流通センター、大阪メルカート協同組合(靴・袋物・履物の生地及び製品等)といった5つの卸売団地と大規模なトラックターミナルがあり、関西における一大拠点となっています。



#### 東大阪の商業

##### 商店街の活性化

市内には、駅前を中心に商店街が構成され、多くの買物客や来街者が賑わっています。

本市では商店街を「地域生活の拠点」と位置づけ、商店街主催のイベント事業やアーケード・街路灯などの環境整備事業等を支援しています。

布施駅周辺商店街「布施まつり(夏まつり)」



小阪駅周辺商店街「小阪わいわい夜市」



■ 商店数 (H24年経済センサス活動調査)



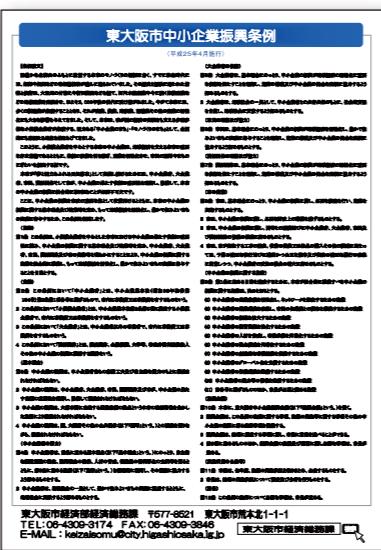


## 中小企業振興条例

東大阪市における中小企業は、全事業所数の99%であり、熟練の技術を引き継ぐモノづくり企業や、まちにぎわいを創出する小売・サービス業、関西圏における一大物流拠点など、多種多様な中小企業が立地しています。

これらの中小企業は、地域経済を支える本市の重要な存立基盤であるとともに、産業を活性化させ、市民の雇用やまちのにぎわいを創出する源です。

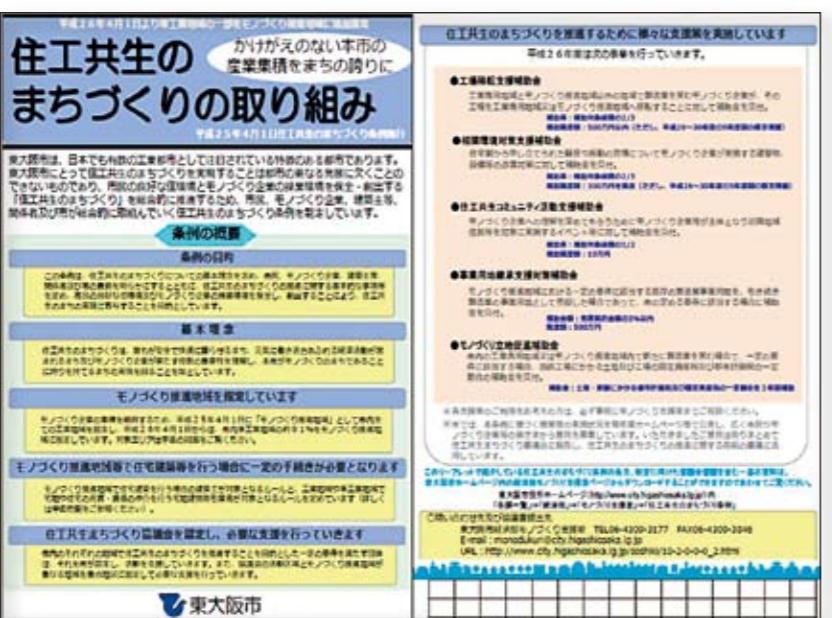
中小企業の振興を市政の重要な柱として位置づけるとともに、地域経済を活性化させ、市民生活の向上のため、本条例を制定しました。



## 住工共生のまちづくり条例

東大阪市にとって住工共生のまちを実現することは都市の更なる発展に欠くことのできないものであり、市民、モノづくり企業、建築主等、関係者及び市がその共通認識を持ち、一体となって総合的に取り組んでいくための条例を制定しました。

この条例をもとに、市では住工共生のまちづくりを推進するために様々な支援策を実施していきます。



## 東大阪市中小企業振興条例

東大阪市では、小規模企業を中心とする本市の中小企業は、地域経済を支える本市の重要な存立基盤であるとともに、熟練の技術を引き継ぎ、産業を活性化させ、市民の雇用やまちのにぎわいを創出する源であるとの認識のもと、中小企業の振興を市政の重要な柱として位置づけるとともに、本市の中小企業の振興に関する基本理念及び施策等を定め、もって地域経済を活性化し、豊かで住みよいまちの実現に寄与するため、平成25年4月1日に東大阪市中小企業振興条例を施行しました。

中小企業振興条例第9条では、本市が総合的に推進すべき中小企業の振興に関する施策を列記しており、本市では、これらの施策を積極的に推進していきます。

①中小企業者の産業集積を活性化し、ネットワークを強化するための施策、②中小企業者の操業環境を確保し、市民の住環境との調和を推進するための施策、③中小企業者の販路を拡大するための施策、④中小企業者の経営資源を強化するための施策、⑤中小企業者的人材を育成し、事業承継を円滑化するための施策、⑥中小企業者の資金調達を円滑化するための施策、⑦中小企業者の創造的な事業活動を促進するための施策、⑧中小企業者のグローバル化を支援するための施策、⑨中小企業者の労働環境を整備するための施策、⑩中小企業者の魅力等の情報を発信するための施策、⑪その他、市長が必要と認める施策

## モノづくり企業支援に向けた4つの「方向性」

また、東大阪市では、モノづくり企業の集積維持などの観点から、中小企業振興条例と同時に東大阪市住工共生のまちづくり条例を施行しました。これらの条例を踏まえ、①「高付加価値化」②「販路開拓」③「操業環境の維持」④「人材育成」といった観点からモノづくり企業の支援の取り組みを進めるとともに、各施策を有機的に連携させ、モノづくり企業の「情報収集」→「製品企画」→「試作品」→「製品化(生産)」→「販路開拓」までをトータルにサポートしています。(各施策の詳細は次ページ以降をご覧ください。)

### ①高付加価値化に向けて 情報を収集したい…

- 環境ビジネス(セミナー) P10
- 東大阪デザインプロジェクト(セミナー) P10
- 伊藤忠商事㈱との業務提携 P10
- 産業技術支援センター(技術研修) P10
- 知的財産支援 P11
- 中小企業だより(FAX配信)
- 技術交流プラザ(メール配信) P12
- ビジネスセミナー P15

### ②販路開拓に向けて 販路開拓したい…

- 環境ビジネス P10
- 東大阪ブランド P11
- 技術交流プラザ P12
- 新事業分野開拓事業者認定 P12
- 〔公財〕東大阪市産業創造勤労者支援機構の事業
- 海外見本市等出展支援助成 P15
- クリエイション・コア東大阪常設展示場賃料助成 P15
- ワンストップ推進事業 P15
- 〔会議所との連携〕
- 「きんぼし東大阪」「もうかりメッセ東大阪」の発刊 P16
- 売りメッセ東大阪 P16

### ③操業環境の維持に向けて 東大阪市内に工場を建てる、工場を拡大したい、事務所を構えたい…

- 住工共生のまちづくり条例関係 P13
- モノづくり立地促進補助事業 P14
- 工場用地等情報提供システム P13
- 東大阪市立産業技術支援センター(企業育成室) P14
- 〔公財〕東大阪市産業創造勤労者支援機構の事業
- クリエイション・コア東大阪インキュベーションルーム賃料助成 P15

### ④人材の育成に向けて モノづくり人材(企業)を育てるために…

- 次世代モノづくり啓発事業 P14
- CSR表彰・優良永年勤続従業員表彰 P14
- 産業技術支援センター(技術研修) P10
- 〔公財〕東大阪市産業創造勤労者支援機構の事業
- ビジネスセミナー P15

## モノづくりの総合相談窓口(クリエイション・コア東大阪内)

本市の製造業や国内外の企業間取引に精通した技術や販路のコーディネーターが、企業訪問等を通じて、ビジネスパートナー探しや企業間取引に関する相談に対し、情報提供やアドバイスを実施しています。また相談内容に応じて、上記施策の効率的な活用方法もアドバイスします。お気軽にご相談ください。



## 〈東大阪市技術交流プラザ〉

市内製造業約1100社の高い技術力をデータベース化して紹介し、インターネットで企業検索ができる東大阪市経済部運営の公式サイトです。発注案件について、登録企業に一括問い合わせできる機能や、掲示板に書き込める機能を備えているとともに、ワンストップサービスのコーディネーターへ問い合わせることができ、ご要望に応じた発注先探しをサポートします。また、セミナーや商談会等の情報をいち早くお届けするメールマガジンも配信しています。



技術交流プラザ ホームページ

東大阪市技術交流プラザ事務局  
(東大阪市経済部モノづくり支援室内)  
〒577-8521 東大阪市荒本北一丁目1番1号  
TEL 06-4309-3175, 06-4309-3177  
FAX 06-4309-3846  
E-mail plaza@techplaza.city.higashiosaka.osaka.jp  
(HPアドレス) http://www.techplaza.city.higashiosaka.osaka.jp/

## 操業環境の維持に向けて

### 〈住工共生のまちづくり条例の施行〉

近年、工業地域や準工業地域においても住宅化が進み、モノづくり企業と転入してきた住民との間で相隣関係における問題が発生する事象も生じており、企業の操業環境のみならず良好な住環境の点からも好ましくない状況にあります。職住近接の中、モノづくり企業への市民の就業率が高く、本市にとってモノづくり企業は地域経済を支える重要な存立基盤であり、住工共生のまちを実現することは都市の更なる発展に欠くことのできないものあります。市民、モノづくり企業、建築主等、関係者及び市がその共通認識を持ち、一体となって総合的に取組んでいくため「住工共生のまちづくり条例」を平成25年4月1日に施行しました。条例制定に伴い、住工共生のまちづくりの実現に向けた施策を推進していきます。

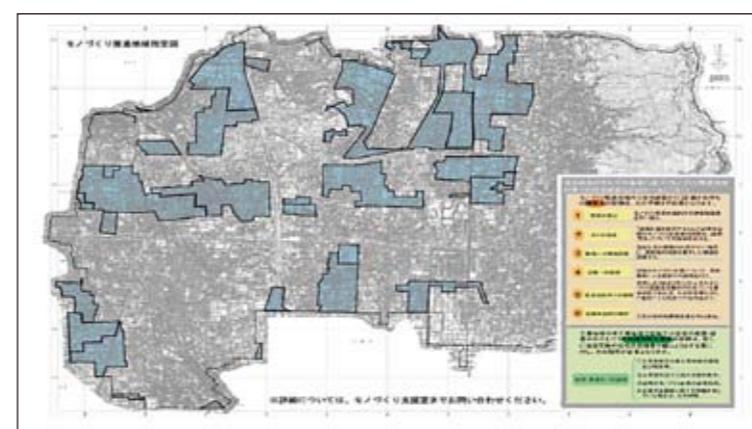
#### 1. 市民とモノづくり企業が共生できる環境形成を促進する施策

- ・住工共生相隣環境対策支援補助金
  - ・住工共生コミュニティ活動支援補助金
- #### 2. 住工混在の緩やかな解消に資する施策
- ・工場移転支援補助金
- #### 3. モノづくり企業の立地の促進及び操業の継続を支援する施策
- ・モノづくり立地促進補助金
  - ・事業用地継承支援対策補助金



住宅と工場の混在する町の風景

平成25年10月1日からは、モノづくり推進地域<sup>\*1</sup>で住宅建築を行う場合に建築主を対象にしたルール、また工業地域及び準工業地域で住宅売買等の仲介を行う場合に宅地建物取引業者を対象にしたルールを施行しました。



\*1 モノづくり推進地域  
…モノづくり企業の集積を維持するため指定した地域。

(平成25年4月1日に工業地域全体が指定され、平成26年4月1日には準工業地域の約91%についても指定されています。)



## 〈新事業分野開拓事業者認定事業〉

優れた新商品を生産している市内事業者を「新事業分野開拓事業者」として認定する制度です。認定を受けた事業者の生産する新商品を、市が率先して新商品を随意契約で購入できる環境を整備することで、新商品の販路開拓を支援します。

### 〈工場用地等情報提供システム〉

市内で工場用地をお探しの事業者の方に、工場用地の売買物件や、貸し工場の情報を提供するシステムです。(※物件情報は、宅建協会や信託銀行等から提供される情報です。)



## 〈東大阪市立産業技術支援センター企業育成室〉

新しく起業される方や新製品・新技術等の新分野に進出しようとしている中小企業者を対象に企業育成室を設け、低廉な使用料で入居していただける施設を備えています。



## 〈モノづくり立地促進補助制度〉

市内の工業専用地域・モノづくり推進地域(前ページのとおり)において一定規模以上の面積を活用して工場を新築・増築・建替を行う製造業者に対して最大で固定資産税・都市計画税相当額を3年間補助することで、製造業の市内への立地促進を図っています。

また大阪府より産業集積促進地域の地域指定を市内9地域が受け、今後新たに工業専用地域・工業地帯へ立地等を行う製造業は大阪府の立地促進制度を利用できるようになっています。

## モノづくり人材の育成に向けて

### 〈次世代モノづくり啓発事業〉

市内の小・中学生を対象に、モノづくり教育支援事業(総合学習の観点からモノづくり体験教室を市内各小学校で開催)の実施や東大阪市少年少女発明クラブ((公社)発明協会の協力により月2回モノづくり体験教室を実施)を支援することで子供たちにモノづくりの楽しさを知ってもらい、本市モノづくりの将来を担う人材を育成しています。



モノづくり体験教室

### 〈東大阪市CSR経営表彰〉

東大阪市CSR経営表彰は、「環境」、「地域・社会」、「雇用」、「人権・労働」のいずれかの分野でCSR活動の実績があるとともに、良好な財務および持続可能な経営を行っており、他の企業の模範といえる市内の中小企業を表彰します。

### 〈優良永年勤続従業員表彰〉

優良永年勤続従業員表彰は、市内の同一事業所に引き続き10年以上勤務し、勤務成績が優秀かつ他の模範となる従業員を表彰することにより本市経済の振興並びに社会的機運の醸成を図っています。



表彰風景

## 公益財団法人東大阪市産業創造労働者支援機構

東大阪市内の中小企業への支援を行い産業の振興と創造を推進し並びに東大阪市の中小企業労働者及びその家族への福祉の向上を図ることにより、東大阪市の健全な発展に寄与することを目的としています。

### 〈モノづくりの総合相談窓口／ワンストップ推進事業〉

(技術・販路相談コーディネーターデスク)

本市の製造業や国内外の企業間取引に精通した技術や販路のコーディネーターが、企業訪問等を通じて、ビジネスパートナー探しや企業間取引に対し、情報提供やアドバイスを実施いたします。

また、相談内容に応じて、市施策等の効率的な活用方法もアドバイスいたします。



### 〈高付加価値化促進事業助成金〉

市内中小企業者または市内中小企業者2社以上が共同して行う、新たな産業技術の研究や新製品の開発に向けた取り組み、また調査研究や講習会の開催など経営課題の解決に向けた活動に対して、助成金を交付します。

### 〈海外見本市等出展支援助成金〉

国際競争力があると考えられる製品や技術を有する中小企業者等の海外への販路開拓を支援するため、海外見本市等に出展される際に助成金を交付します。

### 〈創業促進インキュベーション支援事業〉

ものづくりの支援拠点施設である「クリエイション・コア東大阪」内に設置されたインキュベートルームに入居の際、入居家賃の一部を助成します。

### 〈クリエイション・コア常設展示場出展支援〉

ものづくりの支援拠点施設である「クリエイション・コア東大阪」内の製品展示場に市内企業が出展する際に、ブース使用料の一部を助成します。

### 〈ビジネスセミナー〉

市内中小企業者の人材育成支援の一環として、経営・IT・営業などさまざまなテーマで、セミナーを開催しています。



セミナー開催風景

公益財団法人東大阪市産業創造労働者支援機構

〒577-0011 東大阪市荒本北1-4-17 クリエイション・コア東大阪 北館302号室  
TEL: 06-4309-2301 FAX: 06-4309-2303

## 東大阪商工会議所との連携

市域内の産業活性化に向けた様々な取り組みについて、連携を図り実施しています。

(HPアドレス) <http://www.hocci.or.jp/>

- ・製造業においては、大阪・東京で開催される産業展・商談会等の販路開拓支援を中心に連携を図っています。



### 『きんぼし東大阪』『もうかりメッセ東大阪』の発刊



トップシェアを誇る企業や独自技術を有する企業130社余を紹介した「きんぼし東大阪」を発刊し、「モノづくりのまち東大阪」をアピールするほか、市内製造業約1,000社の製品・技術を網羅した「もうかりメッセ東大阪」を発刊し、企業間取引を支援しています。

### 〈売りメッセの開催〉

毎年夏頃、大手小売店や卸売業者等を招致し、製品の販路開拓を求める製造業が売り込みを行う形式の商談会「売りメッセ」を開催しています。



### 〈都市間交流による販路開拓支援〉

本市内製造業が中心となり、工業集積他都市の企業と交流を図ることにより取引マッチングや販路拡大などビジネスチャンスに繋げることを目的に開催しています。

### 〈産学交流事業〉

東大阪管内に5大学が集積するメリットを活かして昭和61年から全国に先駆けて推進している産学交流事業や産学プラス1事業を開拓し、新製品開発の支援や技術シーズの提供などを行っています。

### 〈人材確保事業〉

地元製造業が「モノづくり人材」を確保する為の支援として、人材育成塾や新卒、中途採用者の就職面接会等を積極的に行ってています。

### 東大阪市域内企業のビジネスをサポート

東大阪商工会議所は、地域商工業の振興・発展に努力し、約6,400社の会員の力を結集して地域経済の活性化と新しい時代に対応するよう幅広く経営に役立つサービスを提供しています。東大阪商工会議所のホームページでは、特徴ある製品・技術を持った市域企業の紹介や、製品・技術の検索サイトなどが利用できます。

## クリエイション・コア東大阪

市役所に隣接されたクリエイション・コア東大阪は、東部大阪を中心としたモノづくりの総合支援拠点となっており、本市も運営主体者である(独)中小企業基盤整備機構をはじめとする関係機関との連携を密にしながら事業を展開しています。

(HPアドレス)

<http://www.smrj.go.jp/incubation/higashi-osaka/> クリエイション・コア東大阪  
<http://www.m-osaka.com/jp/> ものづくりビジネスセンター大阪(MOBIO)

### MOBIO(ものづくりビジネスセンター大阪)

#### ◎ワンストップサービス(モノづくりに関する総合相談)

(北館)ビジネスマッチング、技術、経営、販路開拓  
(南館)产学連携、知的財産、基盤技術の育成、継承

#### ◎常設展示場

約200ブースの常設展示場で、優れた技術、製品を実物やパネルで展示しています。  
また、ホームページで常設展示企業の優れた技術、製品を国内外へ発信しています。

#### ◎产学連携オフィス

関西を中心とした大学・高専がリエゾンオフィス(产学連携の窓口)を開設し、企業のニーズと大学のシーズのマッチングを行っています。

### (独)中小企業基盤整備機構

#### ◎インキュベートルーム

創業や経営革新を目指す企業の為のインキュベート施設があります。

#### ◎大阪ものづくり人材育成支援センター

専門の相談員がものづくり企業の人材育成や、技能伝承に関するアドバイスを行います。  
<http://www2.ocn.ne.jp/~nposkill/>

### (公財)東大阪市産業創造勤労者支援機構

#### ◎クリエイターズプラザ

人材育成や交流の場として、セミナーや展示会に使用できます。

<http://www.c-plaza.org/home.html>



クリエイション・コア  
東大阪南館

## 市内企業検索サイト(発注先などをお探しの方に)



東大阪市技術交流プラザ

検索

クリック

(HPアドレス) <http://www.techplaza.city.higashiosaka.osaka.jp/>

東大阪市ホームページ  
<http://www.city.higashiosaka.osaka.jp>

東大阪市経済部モノづくり支援室  
〒577-8521 東大阪市荒本北一丁目1番1号  
TEL 06-4309-3175, 06-4309-3177  
FAX 06-4309-3846  
E-mail:monodukuri@city.higashiosaka.lg.jp